

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
1	千代川町	活力ある千代川町の町づくりについて	<p>平成23年から32年度までを対象として推進を図っている第4次亀岡市総合計画の基本構想において、本市の目指すべき都市像である「水・緑・文化が織りなす笑顔と共生のまち かめおか〜セーフコミュニティの推進とにぎわいのまちづくり」の実現に向け、本市の地理的特性を活かし、「緑のエリア」「実りのエリア」「潤いのエリア」「街のエリア」に区分し、計画的な土地利用を進めることとしています。千代川町は「緑」「実り」「潤い」「街」の要素を含んでいて、すべての地理的特性を持っている地域です。JR千代川駅・並河駅周辺及び京都縦貫自動車道大井インターチェンジ周辺までを北部都市核と位置付け、都市的機能のさらなる充実と、農業基盤としての整備を図っていくものです。</p> <p>今後の街づくりの方向性としては、大きく分けて次の2点であると考えています。まず、都市的機能の整備については、まちづくりの拠点である千代川町駅舎のバリアフリー化や周辺の整備など駅機能の充実による北部都市核としての整備を図っていく予定です。もう1点としては、地域中央部に位置する未整備田の効率的な土地利用と生産性の高い農業基盤の確立に向け、国営の農地再編整備事業の準備が進められており、亀岡市としても鋭意取り組んでいきたいと考えています。</p>	市長公室長 (企画管理部)	①実施	第4次亀岡市総合計画〜夢ビジョン〜に基づき、各具体的施策を実行しています。
			<p>高野林小林地区において土地区画整理事業が進められています。この事業については、JR千代川駅への利便性などの立地条件を活かしながら、農業振興や自然環境との調和に配慮し、良好な市街地の形成が図れるものと期待しているところです。また、京都縦貫自動車道千代川インターチェンジ周辺は交通利便性の高い立地条件を活かして、農業交流拠点の形成に向け、ほ場整備などとの整合を図りながら、地域の活性化につなげていきたいと考えています。自治会の活発な活動とともに、地域のみなさんの繋がりがや地域への愛着が強まっていくものと考えており、千代川町で育った子どもたちが大人になって住みたいと思うようなまちづくりを進めていただきたいと考えています。今後も、都市機能の向上・農業基盤の充実によるにぎわいづくりと安全・安心に暮らせるまちを目指して、住民のみなさんと一緒にまちづくりを進めていきたいと考えています。</p>	まちづくり推進部長	①実施	こん談会で回答のとおりです。

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
2	千代川町	わが街の4大プロジェクト事業について	<p>1. 千々川の河川改修について</p> <p>平成26年度で国道9号から上流区間の工事がおおむね完成し、平成27年度からJR山陰本線上流から国道9号までの区間を、29年度は小川第3区と第3高野林区を結ぶ市道橋の架け替え工事に着手いただいています。今後、この高野林工区が完成すると国道9号に架かる千々川河川改修が未改修区間として残るため、千々川河川改修の事業効果を発揮するには、千々川橋の改修は不可欠であると考えていますが、本市の重要な交通軸である国道9号線は、通行止め等の制限がかけられないため仮設道路等の迂回路が必要になってきます。すでに事業化されている大井町地内の大飼川に架かる国道9号の若宮橋の架け替え事業については土地区画整理事業中であるなど条件が整理されたため事業推進できた経緯があります。一方、千々川橋は市街地であり住宅等が密集して仮設道路の設置が困難なであり、地元の皆さまの多大な理解が必要となるため、地元の協力の元、国・府に対して働きかけてまいります。</p>	土木建築部長	④要望	こん談会で回答のとおりです。
			<p>2. 府道宮前千歳線「鳴滝工区」について</p> <p>鳴滝工区間は、幅員狭小で線形不良のため、通行の安全に支障が生じています。事業は平成21年度から着手し平成31年度の完成に向け千々川に架かる橋梁2基の架け替えと一部付け替え工事と道路築造工事を実施いただいております。早期完成に向けた事業推進を図っていただくよう府道宮前千歳線千代川町地区道路拡張促進委員会をはじめ、地元の皆さまと引き続き強く働き掛けてまいります。</p>	土木建築部長	④要望	こん談会で回答のとおりです。
			<p>3. 高野林・小林土地区画整理事業について</p> <p>(①国道9号線拡幅の事業化と国庫負担の実現 ②土地区画整理事業補助金の最大限の交付)</p> <p>当該事業については、準備委員会で取り組んでいただいているところで、組合運営方式については、民間事業者の知識等を生かした業務代行方式を採用し、平成27年度に業務代行者と覚書の締結を行い、今年9月上旬の組合設立に向けた作業を進めているところです。要望については、昨年11月に準備委員会役員による市長面談により直接要望を受けたところです。①について、国道9号の事業化について、国交省に要望を伝えましたが事業化には至っていないため、今回の計画には反映できておらず、引き続き準備委員会等と連携しながら要望してまいります。②について、市の補助金の交付要綱に基づく要望については、国の補助金等の財源を確保し、地権者の負担軽減が図れるように準備委員会と協議してまいります。</p>	まちづくり推進部 事業担当部長	②実施予定	<p>高野林・小林土地区画整理事業につきましては、平成29年8月23日に組合設立認可を受け、早期事業完了に向けた取組みが進められているところです。</p> <p>①につきましては、国道9号の拡幅事業を公共施設管理者負担金制度により実施して頂けるよう、国交省と継続して協議を行っております。</p> <p>②につきましても、市の補助金交付要綱の範囲内で出来るだけ助成ができるよう、組合と協議を行うとともに、その財源を補助金等で確保出来るよう、府との協議を継続して行っております。</p> <p>今後も、組合員の負担軽減が図れるよう、組合と協議を行いながら事業支援を行ってまいりたいと考えております。</p>
			<p>4. 国営緊急農地再編整備事業について</p> <p>国営緊急農地再編整備事業については、千代川工区として約76haの農地の区画整理を行い、担い手への農地の利用集積を図ることにより生産性の向上と耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図ることを目的としています。また、千代川工区につきましては、今年度、工事設計の決定を行い、詳細設計を進めまいります。埋蔵文化財調査を昨年度に引き続き実施する予定です。府道宮前千歳線の北側歩道設置等、今回のほ場整備事業で整備する事が困難だとされているものについては、再度協議を行い関係役員と連携を図り一緒に取り組んでいきたいと考えています。工事完了後の将来の農地利用のあり方等について、将来の設計図である京力農場プラン策定のための支援また、プランに基づく支援を行ってまいります。</p>	産業観光部 農政担当部長	①実施	千代川工区については、現在、工事計画について亀岡中部農地整備事業所、京都府南丹広域振興局、亀岡市において、地元役員さんと一緒に協議を行っています。埋蔵文化財調査については、地元関係者の方の協力を得ながら今年度も調査を進めていく予定をしています。また、府道宮前千歳線歩道設置等については、ほ場整備事業での設置は困難であるため、管理者である京都府南丹土木事務所に地元役員さんから要望等をお願いします。

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
3	千代川町	わが街の4大プロジェクト事業について 【質問事項等】 千々川改修工事について9号線からJRまでの間が工事が進んでいる。31年度に完成するが、川の上流と下流が完成しても真ん中の工事が完了しなければ災害が起こる。このことについて市や自治会がどのように考えているか。	要望の手順については、関係機関と調整して進めていきたいと考えています。国道9号線の断面を広げていき下流から工事を進めていくことになると思うので、京都府と調整してまいります。	土木建築部長	④要望	こん談会で回答のとおりです。
4	千代川町	わが街の4大プロジェクト事業について 【質問事項等】 千々川改修工事について 上と下は31年度に完成する。真ん中を修理しなければ、鉄砲水がきたら水がつく。	この件については引き続き本件も府等を通じて国に要望していきたいと考えています。9号線に工事がかかるので、迂回路等の話がでてくと思うが地元にも協力して欲しい。仮設道路をつける必要があります。その方法については、国土交通省と検討していきたいと考えます。	市長 (土木建築部)	④要望	こん談会で回答のとおりです。
5	千代川町	わが街の4大プロジェクト事業について 【質問事項等】 千々川改修工事について う回路については京都府に図を描いて説明したが、出来ないとの事であった。	川幅、深さが足りないので、災害が起きる可能性があります。このことは京都府と国土交通省に協力してもらい、事業実施して欲しいと考えているため市としては、地元と協力して要望していきたいと思います。	市長 (土木建築部)	④要望	こん談会で回答のとおりです。
6	千代川町	わが街の4大プロジェクト事業について 【質問事項等】 ほ場整備に係る水の確保について	水の確保に係るポンプ設置等については、ほ場整備では対応できかねます。ポンプ設置については、地元負担は発生しますが、京都府土地改良事業が考えられます。	産業観光部 農政担当部長	③検討	ほ場整備事業区域内における水収支の計算上、用水は不足しないことから、土地改良事業において対応することは困難であることを地元役員さんに対し説明中です。
		ほ場整備に係る水の確保について	ほ場整備では、ポンプの設置等について、制度上できることとできないことがあります。私は京都府の土地改良区の役員をしているので問題が解決できるよう話を進めていきたいと思っています。	市長 (産業観光部)	③検討	ほ場整備事業区域内における水収支の計算上、用水は不足しないことから、土地改良事業において対応することは困難であることを地元役員さんに対し説明中です。

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
7	千代川町	<p>安心安全な街づくりについて</p> <p>1・通学路の安全対策</p> <p>2・防災対策について</p>	<p>防災上の安全については、「自助・共助・公助」による防災・減災に対する日頃の取り組みが重要であり、行政・市民が連携し、それぞれに役割分担をしながら推進していく必要があります。</p> <p>千代川町自主防災会においては、地域の防災訓練の実施、地元消防団と連携して地域の防災・減災対策に先進的に取り組んでいただいております。亀岡市としても地域の防災活動等を支援しています。</p> <p>近年はゲリラ豪雨等による短時間の局地的な集中豪雨で雨水が水路に流入し、急激に水位が上昇することにより、水路が溢れる事象が起っております。そのため、亀岡市では局地的な集中豪雨による避難判断基準を暫定的に設けています。</p> <p>亀岡市ホームページの「気象情報」からは、土砂災害警戒情報や気象台の気象警報等の可能性が確認できるので、防災の判断材料としてご利用いただきたいと思います。また、京都府の「マルチハザード提供システム」我が家の防災マップが作成できます。</p> <p>また、土砂災害警戒区域があるみなさまには、独自に土砂災害危険度情報を「防災情報かめおかメール」に登録、活用いただきたいと思います。</p> <p>交通安全に関して、かめおか「セーフティドライブ」プロジェクトが始動しています。市民参加型の交通安全プロジェクトであり、ぜひご参加いただきたいと思います。また、ドライブレコーダーを使用されている方で見守り・防犯活動の参加者も募集していますので合わせてご参加いただければと思います。</p>	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
			<p>千代川町内には15箇所のため池があり、その内5箇所を防災重点ため池として指定しており、昨年度巡視の際は異常はありませんでした。千原中池については昨年度、亀岡市において洪水吐水路の切り下げ工事を行ったところです。</p> <p>ため池の日常管理・施設維持については各区・自治会で日々対応いただいております。応急的に修繕いただいている中、大きな改修が必要な箇所を発見された場合は、農地整備課で対応いたしますので、よろしくお願ひします。</p>	産業観光部 農政担当部長	⑥その他	ため池の日常管理及び応急的な修繕は、管理者である各区や土地改良区役員さんにおいて、今後も引き続き、適切に対応をお願いします。改修要望につきましては、農地整備課にご相談頂きたいと考えます。
			<p>市道川関小林線については通学路安全プログラムや歩行者の安全確保の要望等が出されており、市も平成24年度から路側帯のカラー化や路面標示、警戒標識等順次可能な安全対策を実施しています。平成29年度についても、市道千原押田線との交差点から川関踏切に向けて路側帯のカラー化を実施する計画です。</p> <p>速度制限については強い要望があることは認識しているが、実現に向けてはデバイスの整備が不可欠であり、そのためには地元の理解や協力が必要となりますので、今後も地元自治会をはじめ、京都府公安委員会等の関係機関と連携を図りながら取り組んでいきたいと考えております。</p>	土木建築部長	①実施 ⑥その他	路側帯のカラー化は実施しました。
8	千代川町	<p>安心安全な街づくりについて</p> <p>【質問事項等】</p> <p>安全対策に関して、地域の公園に土のうを作る備えをお願いしたい。</p>	<p>防災資機材を揃えるための自主防災会の活動助成金を活用いただくことが可能です。</p>	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
9	千代川町	JR千代川駅の整備について	千代川駅の東側は昨年の春に暫定的ではありますが整備が完了したところです。ロータリーを駐車場代わりに利用したり、ドアの開け閉めの音で近隣住民には迷惑がかかっていたものが一定解消されたと考えています。昨年JRでは上り線ホームの拡幅(2.0m→3.0m)を延長70mの区間において実施いただきました。今年度は昨年度に行った基本設計をもとに実施設計を行っていく予定でありJRと準備を進めています。5月26日には「JR嵯峨野線千代川駅整備促進協議会」から事業推進に関する要望書をいただき地域住民の思いを聞かせていただきました。券売機の設置、屋根の設置など聞いておりJRに要望しています。工事については、来年度と再来年度に実施したいと考えていますが、事業は国の補助金を当て込んでおり、本市の財政状況も厳しい状況ですが、皆さまの思いに応えられるよう事業推進していきたいと思えます。	まちづくり推進部長	①実施	こん談会での回答のとおりです。
10	千代川町	桂川右岸道路について	大井町犬飼川に設置予定の橋梁について、橋梁整備計画と合わせて、亀岡市都市計画マスタープランに位置付けられている桂川右岸道路整地計画における橋梁として、ほ場整備事業と道路事業で費用を分担しながら桂川西工区の工事として整備を行っていくこととしています。 現在は、河川管理者である京都府の河川課、京都府南丹土木事務所と橋梁について協議を行っています。	産業観光部 農政担当部長	①実施	橋梁については、桂川右岸道路整備計画と併せた整備を行うため、河川管理者である京都府南丹土木事務所、亀岡中部農地整備事業所、京都府南丹広域振興局、市桂川道路整備課と橋梁設置に向けた協議を進めています。
			桂川右岸道路については、国道9号の渋滞緩和や災害時における緊急輸送路として効果があると認識しており、亀岡市都市計画マスタープランにも構想路線として位置付けられています。 川関から宇津根橋までの具体化については、事業延長も約3.5kmで河川を2箇所渡河する必要があるなど大規模な事業であることから、全体構想を視野に入れる中で手戻り等が生じないよう、国営緊急農地再編整備事業と連携した道路整備を計画しており、今年度は犬飼川橋梁の新設に係る確約書の締結等を進める予定です。	土木建築部長	①実施	こん談会での回答のとおりです。
11	千代川町	教育環境の整備について	1 小学校体育館の大規模改修について 市内の多くの小中学校は、建設から相当の年数を経過しているため、改修が必要な状況が見られます。特に安全面から改修が必要な個所に関しては、学校と連携してできる限り早く対応するようにしています。体育館の大規模改修等については、建設年度の古い順から実施していくこととしていますが、大きな費用を要することから、国の補助金等の財源確保に努めるとともに市の財政状況も踏まえる中で、市内の小中学校の施設状況を勘案して計画的な整備に努めることとします。	教育部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
			2. 教室の増築 千代川小学校の児童数は546名、住民基本台帳をベースに平成34年度までの状況を見ると、毎年80名から100名の入学予定数があり、全校児童数も550名から570名程度と予測されます。これまでから児童生徒数の一時的な増加には特別教室の転用などにより対応してきましたが、ここに転入等が加われば教室不足が懸念される状況にあります。子どもたちが伸び伸びと勉強できる教育環境を整えていかなければならないことは十分理解しており、また、放課後児童会の厳しい状況も認識していますので、今後の動向を見ながら校舎の増築も含めて、できる限り教育活動に支障がないよう対応してまいります。クーラーについては、今年度小学校の半数程度が対象として実施設計を行っています。千代川小学校も対象です。設置にあたっては市単費での実施は難しいため国の補助金を取り入れながら実施していきたいと考えています。	教育部長	②実施予定	こん談会での回答のとおりです。

## H29 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
12	千代川町	教育環境の整備について 【質問事項等】 通学路について 北ノ庄から千々川沿いの道を整備したが、通学路として利用されていない。	通学路については、保護者、学校長、教育委員会で協議して決定をいたします。状況については確認いたします。	教育部長	③検討	交通量や通学距離、防犯面などを考慮して、保護者や学校長と協議のうえ通学路を決定しています。現在は農道を使用して通学しておりますが、今後も子どもたちの安全面等に配慮した通学路の選定に繋がるよう努めてまいります。
13	千代川町	教育環境の整備について 【質問事項等】 クラブ活動について 学校のクラブ活動を外部の講師に依頼しているか。また、剣道部を大成中学校に作ってもらえないか。	本市では指導員として何名か従事してもらっています。剣道部の設立については学校長の判断に任せています。実施に当たって必要なことが出てきたら教育委員会として学校長と調整して対応していきたいと考えています。	教育長	②実施予定	市内中学校への部活動指導員は導入していませんが、外部指導者派遣事業により指導者を4校に派遣しております。部の設立については回答のとおりですが、状況に応じ学校長と調整して対応していきたいと考えています。